

平岡にお住いの皆様、こんにちは。清田区長の高橋です。皆様には、様々な活動を通じて、清田区のまちづくりにご尽力いただいていること、心より感謝申し上げます。また今年度、中川会長には町連協議会の会長も務めていただいていること、あわせて感謝申し上げます。

この5月に清田区歩こう会に参加いたしました。役所から、旧国道、厚別中央通り、平岡公園、平岡まちづくりセンター前を経由して区役所まで、約8kmの道のりを、街並みの美しさを感じながら楽しく歩くことができました。札幌を象徴する美しい街並みが平岡に

あります。清田区長の高橋です。

平岡にお住いの皆様、こんにちは。清田区長の高橋です。皆様には、様々な活動を通じて、清田区のまちづくりにご尽力いただいていること、心より感謝申し上げます。また今年度、中川会長には町連協議会の会長も務めていただいていること、あわせて感謝申し上げます。

この5月に清田区歩こう会に参加いたしました。役



緑豊かな平岡地区

（平岡樹芸センター）では、毎年市民の手づくりによる庭園コンサートが開催されるなど、清田区のふるさと遺産が大切に守り育てられています。

そして、平岡地区の皆様には、平成25年度から27年度までの3年間、「顔が見える地域」安心して支え合えるまち平岡」を目指して、地域保健福祉活動の先行地区事業を開拓していくべきです。また今年度、中川会長には町連協議会の会長も務めていただいていること、あわせて感謝申し上げます。

この5月に清田区歩こう会に参加いたしました。役

もあり、その美しさを支えているのは平岡の人々の心そのものなど感じました。もはや札幌の観光資源として欠かせない存在である平岡公園の梅林の花々は、長い冬を耐え過ぎた労をねぎらい、待ち焦がれた春の訪れを寿ぐかのようです。北国の四季の移ろいを鮮

には、平成25年度から27年度までの3年間、「顔が見える地域」安心して支え合えるまち平岡」を目指して、地域保健福祉活動の先行地区事業を開拓していくべきです。また今年度、中川会長には町連協議会の会長も務めていただいていること、あわせて感謝申し上げます。

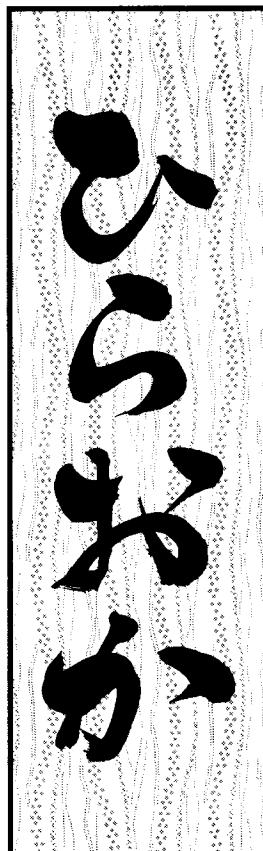
この5月に清田区歩こう会に参加いたしました。役



札幌市清田区長

高 橋 彰

## 「わ」が生み出す街の魅力



平岡地区町内会連合会

清田区平岡7条3丁目9-25

平岡地区会館内

☎ 883-7100

発行責任者 中川 昇

編集責任者 妹尾 裕司

やかに伝える「みどりーむ」

（平岡樹芸センター）では、毎年市民の手づくりによる庭園コンサートが開催され

るなど、清田区のふるさと遺産が大切に守り育てられています。

札幌は全国地域ブランド調査市区町村魅力度ランキン

グでは常に上位に位置して

います。

そして、平岡地区の皆様

には冬季アジア大会が開催されています。

には、平成25年度から27年

には冬季アジア大会が開催され、2026年冬季オリンピック札幌開催を目指す招致活

度までの3年間、「顔が見

動も本格化していきます。

える地域 安心して支え合

いきます。

として、平岡地区の皆様

は、道央圏からのゲートウェ

には、平成25年度から27年

イとして今後ますます重要

に、地域保健福祉活動の先行地

魅力がさらに増していくこ

域事業を開拓していくべきで

とが期待されます。そのよ

うな時機に来年分区後20年

これらを通じて札幌の街の

をを迎えることになる清田区

魅力がさらに増していくこ

には、平成25年度から27年

とが期待されます。そのよ

うな時機に来年分区後20年

これらを通じて札幌の街の

をを迎えることになる清田区

思う素晴らしい伝統です。

平岡地区は、少子高齢化が急速に進み遂に高齢化率が25%を超えた。誰しも経験が無い環境下、生活の多様化が親子関係や、近隣者との希薄化を契機に高額・粗悪品販売悪徳商法、オレオレ詐欺、還付金詐欺被害、虐待、孤独死、等高齢者をターゲットにした事件は毎日の様に報道されています。

今、65歳以上の人達が増加していますが、すごく元気で活動されています。75歳迄で要介護を受けている人は5%前後で95%の人は元気ですが、この期間健康寿命を伸ばす為の生活習慣改善を提案しています。

高齢者のトラブル、認知症にならない様にグループ活動に入り、運動、笑い、歌舞、食、旅行、マージャン、囲碁、将棋、青少年育成等社会活動参加をお勧めしています。(町内会、老人クラブ、福祉のまち推進センター等)

公的に対応が難しい事案もありますが(除雪、ゴミ、安否確認等)、近隣者が優しく支え合うため、町内会の組織化も進んでいます。

## 写真で見る主な平岡地区町内会連合会の事業紹介

(関連事業含む)



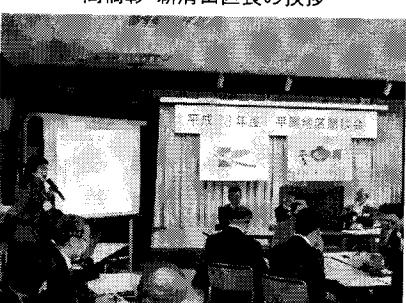
パークゴルフ 6月5日 76名



高橋彰 新清田区長の挨拶



三里川清掃 6月12日 86名



地区懇談会プレゼン 6月14日



平岡分団消防団訓練 7月3日



交通安全街頭啓發 7月14日 153名



地下鉄延伸市長申請 7月3日



夏休み合同パトロール 6回開催 179名

推進委員、福祉部地域包括支援センター、地域介護予防センター等連携を図り活動しています。

10月1日(土)9時30分から平岡中学校で防災訓練を行います。熊本地区の大震災での共助、自助、の重要性を再認識して今回も機敏な中学生とおこないます。安心安全な平岡地区づくりのためにどうか地域活動に参加お願いします。4月

以下、今年度定期総会(4月16日開催)以降の主な平岡地区町内会連合会の取り組んできた事業について、関連事業も含めて、写真に掲載してみました。活動の一端を御理解頂ければ幸いです。

よりホームページを開設していますのでご覧ください。名称は『平岡地区町内会連合会』です。



## より一層の融和を目指して

平岡シユヴァービングー番館自治会

会長 寺 西 一 重

当自治会は平成8年に建設されたマンション独立の自治会として成り立っています。建設から20年が経ちましたが、幾多の変遷を経て平成15年に独立の自治会として発足しました。

初期入居者の3分の1が入れ替わりましたが、高齢化の歯止とはならず、平岡町連と同程度の約25%が高齢者となっています。また、少子化も年々進んでいます。

当自治会の特徴として、立体的に居住しているため平面的な顔合わせが比較的小ないという事情があります。この様な入居者間の融和を図るためにの事業を実施しています。

春と秋の敷地内及び近隣の公園等の清掃、夏祭り焼肉パーティー、一日バス旅行、新年会、夏休みの子供ラジオ体操、クリスマスプレゼント会を実施している他、有志が行っている6月から10月までのラジオ体操、老人クラブの懇親会が実施

している各種のレクレーション等住民の融和に大いに貢献しています。

より一層の融和を目指すため事業の拡大を図りたいところですが、財源の制約等のため一筋縄ではいきません。今後は一定の制約の中で発展を模索したいと考えています。

また、今後考えていかなければならぬのが高齢者の見守り施策です。

自治会と管理組合合同の消防訓練を実施した際、消防と協議したのですが、当マンションは大規模地震の折りは大きな衝撃は受けないだろう。洪水の被害も立地的に無いだろう。重要なのは火災の際の対応ということ意見の一一致をみました。

見守り活動はまだ緒に着いたばかりです。高齢者の名簿作成、マップの作成を実施し自治会役員間の情報の共有が今年度の目指すところです。

当マンションは玄関が9

ケ所有り、各玄関毎にエレベーターと階段が有ります。災害発生時、各玄関毎の状況の把握、住民の掌握等を実施出来るべく役割の分担等が今後の施策と考えます。

消防訓練実施の際は事前

に防災会議を開催して役割を決めますが、今後は常設的に役割を配置し、災害の時は自動的に各自が活動出来る状況にするのが目指すところです。

また、各担当に配置された方ばかりでなく、住民皆が目配り、気配りが出来る様になればより優れた見守りの形となるでしょう。その基礎となるのが住民同志の融和だと考えます。

そのためにも幾多の施策を展開して、より一層の住民間の融和を図りたいと思います。

当ミサワ町内会は設立して33年になります。世帯数は54軒（アパート1棟含む）と少なく、このため役員も原則的には当番制です。残りの会員は各部に所属するという形で町内会を運営しております。しかししながら高齢世帯が少しずつ増えており、運営の難しさを感じております。しかししながら高齢世帯が少しずつ増えており、運営の難しさを感じております。

4、5軒若い世帯が増え、町内会を受け継いでもらう最もです。運営上大切なことだと思っております。

町内会の課題と直結したことでは健康維持と防犯の両方の意味で、近隣のつながりがどんなに大切かを感じます。回覧板も出来れば話をして手渡しできないものか、また顔を見たら声をかけてみる等で痛感しております。

3年目の今年はアンケートを実施し、町内の要望や意見を集約しております。これをもとに楽しく有意義な茶話会を企画していきます。

3年前から役員、福祉厚生部が中心となり茶話会を開催しております。0歳から80代まで年4回、合計約130名が集い、ときには美味いものを食べ、またときにはゲームを楽しみ交流を深めています。共に時間をお過ごし会話が増えることには、広く子供たちの成長の見守り、また高齢者の見守りにつながると考えております。



## 平岡二ツ川町内の活動状況について

平岡ミサワ町内

会長 渡 邊 ヨシ子



寒くても走り回る子供たち



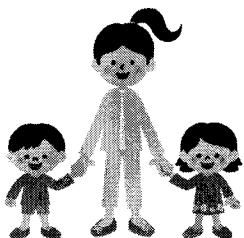
寒くても走り回る子供たち



寒くても走り回る子供たち



ピングがあたらず…。あまりにピングしなくて、面白くなってしまいました。



孫ではありません。町内の子供をみんなでみてあやしています。

長期的には、つながる活動から情報交換が出来たりお手伝いできることが見つかり、手の届く顔の見える関係が作られ、責任分担しながらできる範囲で助け合う町内会となることを望んでのことです。

また、防犯についてはパトロール等を続けており、防犯部の皆さまのおかげで安心できる町内が保たれているところです。地道なパトロールがすべての安心の

改装して下さり役員会がそこで開かれております。いずれかは少人数の茶話会や、班会議なども見据えております。このように明るくなる話が小さな場所から始まっています。

長期的には、つながる活動から情報交換が出来たりお手伝いできることが見つかり、手の届く顔の見える関係が作られ、責任分担しながらできる範囲で助け合うことでございます。

基礎となっております。防災については当町内会ではNPOの力を借りて講演や水の戸配等を行い防災意識を高め、いつ起らるかわからない災害に備え始めているところでございます。

小さな町内会ではございますが、町内会の力を蓄えることで平岡地区の力となり貢献できればと考えております。今後とも平岡ミサワ町内会をよろしくお願いいたします。



## 町内を通る市道平岡242号線の街路樹及び周辺の改良工事について

平岡小学校前町内会

会長 高田俊夫

虫の発生源であり、カラスの巣も幾箇所かあり街路樹に近隣する各戸の方々の生活にご不満があり改善は必要の事案と判断しました。

私共の町内会域内には、市道平岡242号線という主線道路が通っています。その道路両サイドには36本余りのかしわが植樹され28年余りが経過しました。

開発当初より15年余りは低木の範囲で街舗道の環境として緑の多い街並みの景観に大きく貢献し、住民の心和む風景を提供してくれました。

しかし、28年もの経過はその風景のみならず、その周辺に数多くの問題が発生し始めたのも事実でした。

市道に面している各戸から落ち葉の片付け、清掃の重労働化は、とりわけ高齢の方々より「何とかして欲しい」と要請の声が強く訴えられました。また大半の植樹されている街路樹も含めたその周辺の舗道や市道のヒビ割れや段差等、経年劣化の発生で住民の歩行に危険を感じる箇所が多発。またこの舗道が小中学生の指定登下校道路でもあり整備が望まれていました。害

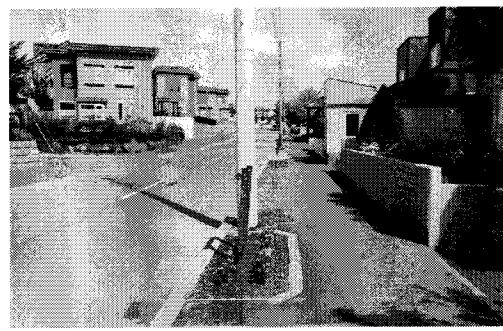


第2期工事前の街路樹

しかし、緑の多い街並みへの懐懃で伐採での改良工事についてそれなりの意見も捨てがたいの感があつたのも事実で、それらを十分に尊重、加味しながら計画をもつて意見の收拾を図り、70%弱の回収で実施やむなしに至りました。

お陰様で2015年5月から改良工事が着工され11月に半分完成2016年5月に残りを着工、完成しました。

今、全街路樹には町内会の皆様のご協力で花の苗が植えられ、花壇のフェンスも工夫され、市道の両サイドは見事なまでの花が咲き、市道平岡242号線はフラワーロードと化しています。



街路樹伐採後、植樹枠に花を植えました

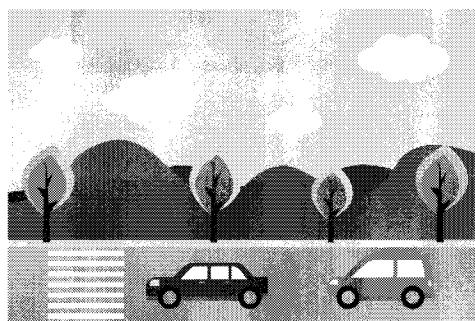


札幌一の街並み景観を楽しみに…

これよりこの美しい街路樹のある街並み景観が、町内会の大きな財産であると町内会員が認識して「札幌一の街並み景観がある平岡小学校前町内会」を誇りにして、いつまでも住む人が心豊かに生活を過ごせる自慢の街になれば。そう感じてもらえる街であれば。こんな思いであります。

トを実施し多くの町内会員の参加でのご意見を元に「町内会になじむ活動」と判断できた事と、その意思を積極的にとりあげ、実施まで努力された土木センターの英断があつての事と感謝しております。

この節は、ぜひ街路樹改良工事の成果をご覧ください。  
そして町内会員の方々の努力の一環でも御感じ頂ければ光榮です。



当町内会には卓球サークルが三チームあります。いずれのチームにもプロ級の人はいませんが、老若男女足腰を鍛えて健康維持、増進を目的に各チーム共熱戦を開催しています。

当初は平岡平成会（シニアクラブ）のサークルとして一チームで活動していましたが、団塊の世代が順次リタイアの時期を迎えても若手（還暦以上）が入会してくるようになり、人数が増え、尚且つシニアクラブに入らなくとも卓球がしたいと云う希望の声が上がり、音頭を取る人が出た。各チームの活動方針に若干違いがあるようです。

和気あいあいと楽しくラリー中心のプレースタイルのチーム、戦闘モード一杯で激しく打ち合い、白黒つけるプレースタイルのチーム、ダブルス中心のチーム

## みんなの広場コーナー

### 平岡小学校前町内会卓球サークル紹介

副会長 橋 本 勲

が、基本的には町内会員同士コミュニケーションを深め親睦の輪を広める事にあります。卓球を切り口に町内会発展の一助になれば幸いです。

尚町内会では、卓球の他にダンスサークル、カラオケサークル、麻雀サークルが活発に活動していますし、月に一回茶話会も開催しています。



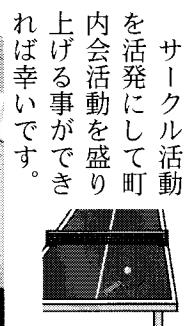
月曜サークル



平成会サークル



水曜サークル

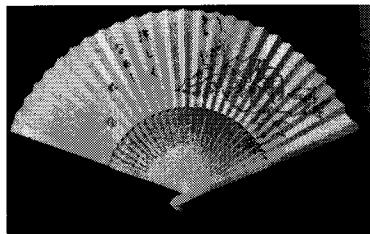
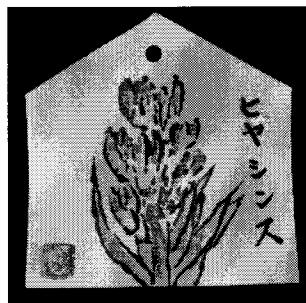
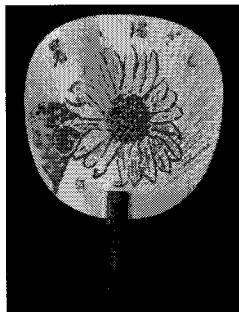
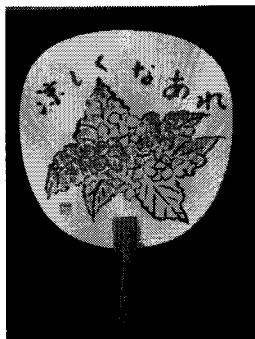


は金曜日と日曜日だけと会館の利用頻度も上がっています。会館運営費捻出にも大きく貢献しています。

内会活動を盛り上げる事ができれば幸いです。

サークル活動

# 絵手紙写真



田沢旬子さん  
(平岡第一自治会)

渡部武子さん  
(平岡ミサワ町内会)

多くの子供たちや大人に素晴らしい感動を与えた。メダルを獲得したアスリートは勿論のこと競技に参加し、4年間の努力の結晶として全力を注いだであろう凡てのアスリートに尊敬の拍手を送りたいものである。

9月7日より障害のあるアスリートたちのバラリンピックが始まった。これまたとても楽しみである。障害を克服し、競技に挑む姿は更なる感動を呼び起している。健常者のオリンピック同様いやそれ以上にマスコミや報道機関は取り上げていただきたいものである。

相模原市での障害者施設でのあの悲惨な殺傷事件は2度と繰り返させてはならない。障害のある方がたへの差別や偏見はまだ根強くある我が国の現状。広報

## あとがき

史上最高41個のメダルを獲得し、夢や希望と感動を与えたリオオリンピックが終了した。お家芸である柔道・レスリングや水泳をはじめ、卓球・バトミントン・体操などいずれも最後の最後まであきらめず戦い、メダルに結びついた戦いは、多くの子供たちや大人に素晴らしい感動を与えた。メダルを獲得したアスリートは勿論のこと競技に参加し、4年間の努力の結晶として全力を注いだであろう凡てのアスリートに尊敬の拍手を送りたいものである。

『ひらおか46号』が発行されるころには、パラリンピックも数多くの感動を与えた。終了しているだろうが、障害のある方、老人や子供たち、いわゆる弱者に光が当たる。そんな町内会づくりが、しては豊かな地域づくりに結びついていくのでは、と。 (9月10日記)

〔編集委員〕  
岡本房子  
(シユヴァービング1番館自治会)  
村田育洋  
(平岡小学校前町内会)  
森岡薰  
(平岡ミサワ町内会)  
妹尾裕司  
(平岡北町内会)

